

## 平成16年度の歳入予算を昨年度と比較する

### 歳

入予算とは、どれだけの収入を予定することができるかを示した予算です。まず、三浦市のこれまでの歳入の実績をみてみましょう。歳入「合計」では、平成14年度以降3年連続で減少しています。内訳の中で最も大きい「市税」をみると、平成12年度以降5年連続で減少しています。市税収入のピークだった平成9年度(約77億8千万円)と平成16年度予算を比べれば、約12億6千万円も減少(約マイナス16%)しています。

### 原

因はいくつか考えられます。人口減少(平成9年10月1日の53,510人に対して、平成15年10月1日は50,856人。マイナス2,654人)、長引く不況による給与所得の減少、国による数回の減税措置、地価の下落による固定資産税や都市計画税の減少などです。

歳入の推移(単位:千円)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
市税	7,494,863	7,612,812	7,245,008	7,235,652	7,059,450	6,812,312	6,518,282
地方交付税	2,676,338	3,461,539	3,351,099	3,103,064	3,079,608	2,665,000	2,217,000
その他	5,153,232	5,954,381	5,792,855	6,535,550	5,632,484	6,289,771	6,464,058
合計	15,324,433	17,028,732	16,388,962	16,874,266	15,771,542	15,767,083	15,199,340

(注)平成10～14年は決算数値。平成15～16年度は予算数値。

歳入の前年度比の推移(単位:千円)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
市税	-	1.6%	-4.8%	-0.1%	-2.4%	-3.5%	-4.3%
地方交付税	-	29.3%	-3.2%	-7.4%	-0.8%	-13.5%	-16.8%
その他	-	15.5%	-2.7%	12.8%	-13.8%	11.7%	2.8%
合計	-	11.1%	-3.8%	3.0%	-6.5%	0.0%	-3.6%

(注)平成10～14年は決算数値。平成15～16年度は予算数値。

### 三

位一体の改革が政府によって進められています。その柱のひとつは地方交付税の見直し(=削減)です。平成16年度の地方交付税マイナス16.8%は、三位一体の改革による影響と言ってもよいでしょう。地方交付税の削減、補助金の削減を先行させるのではなく、消費税のような安定的な税源の委譲を進めてもらわなければ、地方自治体の財政は行き詰まってしまいます。新聞報道によれば、財務省は「まず地方歳出の削減が先だ」との見解を示しているようですが、少なくとも三浦市は、かなりぎりぎりのところまで歳出削減の努力をしています。政府は、各自治体の歳出削減の達成状況などを適正に評価し、努力した自治体を優遇するしくみを検討してほしいと考えます。

### 次

号は、平成16年度歳出予算の全体像を解説します。

